

各位

会社名 株式会社TSIホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 下地 毅  
 (東証プライム市場 コード番号 3608)  
 問合せ先 経営企画部 戦略・広報 IR 課 長谷川 俊介  
 TEL 03(5785)6400

## 第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2023年4月12日に公表しました業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

### 1. 2024年2月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異 (2023年3月1日~2023年8月31日)

#### (1) 差異の内容

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	75,000	1,000	1,400	1,000	11.49円
実績値(B)	73,278	532	1,608	1,472	17.72円
増減額(B-A)	△1,721	△467	208	472	
増減率(%)	△2.3	△46.7	14.9	47.2	
(ご参考) 前期第2四半期(累計)実績 (2023年2月期 第2四半期)	72,087	588	1,892	2,249	25.41円

#### (2) 差異の理由について

当第2四半期連結累計期間における営業利益および親会社株式に帰属する四半期純利益に差異が生じました。その理由としては以下のとおりです。

売上高については海外からのインバウンドや外出を伴うイベント需要の回復により、リアル店舗は概ね好調に推移しました。しかし、EC売上高の伸び悩みや、米国を中心とした海外事業の苦戦により、売上高は17億21百万円の減少となりました。

また、今期は外出需要を見込み、過年度より積極的に仕入れを行い、売上成長を見込みましたが、前期好調であった「パーリーゲイツ」や海外を含めた「ハフ」の売上が予想に達しなかったことに加え、世界的なインフレおよび円安等による影響の原価高により、売上総利益は予想より悪化しました。

前期の本社移転による事務所家賃等で、販管費の予算比は98.3%でしたが、売上および売上総利益の未達分を吸収できず、営業利益は当初予想に比べて4億67百万円の減少となりました。

営業外損益では受取配当金を6億94百万円計上したほか、特別損益で投資有価証券売却益を5億8百万円計上しましたが、法人税等を5億98百万円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億72百万円となりました。

以上